

監査報告書

令和7年度の足利大学公的研究費監査結果について下記のとおり報告いたします。

記

1. 監査日時 令和7年11月17日～令和8年3月31日
2. 監査対象部署等
 - (1) 科研費 研究代表者：15研究 研究分担者：6研究
 - (2) 会計課・庶務課
3. 監査担当者 内部監査室長
4. 監査対応者
 - (1) 科研費使用研究者
 - (2) 会計課担当者・庶務課担当者
5. 監査項目
「公的研究費」監査マニュアルに基づく、研究課題内容・研究費内容・リスクアプローチ監査
6. 監査結果及びこれに対する意見
 - (1) 研究課題内容
全ての研究課題について研究計画行程表が作成されていることを確認した。
 - (2) 研究費内容
全ての研究課題の研究費使用状況について会計課が作成した収支簿、及び物品の購入依頼書（支払協議書）、納品書、出張伺書、出張報告書等にて確認し、使用状況に特に問題はみられなかった。収支簿に記載誤りが複数あり、また購入依頼書の責任者印が無いものもみられたことから補正を指示するとともに、収支簿の記載事項、購入依頼書の確認の徹底を要請した。
 - (3) リスクアプローチ監査
購入物品の実査を9研究、旅費使用状況のヒアリングを5研究、その他の支払についてのヒアリングを6研究実施した。物品の実在性、保管状況、その他の支払の内容に問題はなかった。旅費については宿泊ホテルの代金支払い時に誤って家族名義のクレジットカードを使用し、学長に科研費からの支払の承諾を得た事例が1件発生していたが使用状況については特に問題はみられなかった
 - (4) その他
不正防止推進部署の会計課が実施した公的研究費に係る研究倫理・コンプライアンス教育研修会について教員2名が未受講で公的研究費の使用にあたっての誓約も行われていなかったことから、全教員の受講を必須とするように会計課に要請した。

以上